

## 6. (2) 自治体向け「VR橋梁点検講習会」の実施

インフラ  
DX

## 国土交通省 VR橋梁点検

橋梁点検の技術力向上を  
目指す自治体職員 **必見!**

- 令和4年度から自治体職員向け「**VR橋梁点検講習会**」を開催します。
- 自治体が主に管理する**小規模橋梁**（RC床板橋、H形鋼橋、2径間PC床板橋）の**モデル**を作成。
- 従来に比べ移動時間がなく、短時間で**2橋種の多様な損傷を効率的に学習**できるカリキュラム。
- 最新のVR機器を使い、**初心者にも分かりやすく安全**に学べる。

### VRを活用する目的



### 実施概要（予定）

- ▶ 対象：地方自治体職員（県・市町村）
- ▶ 日程：
 

広島会場	令和4年6月7日
鳥取会場	令和4年6月21日
山口会場	令和4年6月23日
島根会場	令和4年6月30日
岡山会場	令和4年8月2日（予定）
- ▶ 時間：概ね3時間程度



クオリティの高い3DCG、リアルなVRを体験してみませんか？

# 自治体向けVR橋梁点検講習会の開催



○6月7日(火)広島県庁において、**VR橋梁点検講習会を開催**

○6月中旬～残り4会場で開催 →その後、各地方自治体からの希望に応じ、**順次個別開催予定**

## 開催概要

開催日：令和4年6月7日(火)

会場：広島県庁

参加人数：地方自治体職員7名



中国道路メンテナンスセンター長 挨拶

## マスコミ報道



6月13日(月)  
建設通信新聞(10面)

## 点検・診断講習にVR活用 安全・効率的な学習実現

中国地方整備局中国道路メンテナンスセンターは、VR(仮想現実)技術を活用して橋梁点検講習会の現地実習をより安全かつ効率的に再現する「橋梁点検・診断講習ツール」を開発した。7日には、第1回目の自治体職員向け講習会を広島県庁で開催した。VRによる遠く体験を通じた習得度の認識や知識の定着を図った一写真。

講習会ツールは、現地に行かなくても可能な効率的・効率的な実習手段の確立、現地実習では体験できないようなケースをきんた実習の実現を目的に開発した。さまざまなシーン(橋脚など)を体験できるほか、天候などの制約を受けず、移動時間も省略できるなど従来の講習に比べ、講師などの学習時間を充実させられる。

講習会のカリキュラムは、対象橋梁(モデル)や健全性の診断・所見のポイントVRの操作方法などを説明した後、グループごとにVRを体験し、所見の回答を作成する。その後、グループの代表者が回答を発表し、参加者全員で意見交換する。

VR講習会は2022年度新規事業としてスタート。研修期間に5日間を要する橋梁管理実務者1研修、同II研修に参加困難な自治体職員や初心者などに対応する。当面は中国地方各県ごとに開催する方針で、今回の広島を皮切りに21日に鳥取、28日に山口、30日に島根、8月2日に岡山でそれぞれ開催する。

6月10日(金)  
中建日報(1面)

## 参加者の感想・意見

- ・VRツールの出来が想像以上にリアルだった
- ・安全に橋梁点検を体験できて良かった
- ・今回の講習会は、橋梁点検に関する知識や現場の状況を把握する上で、有効的であると感じた
- ・形式や規模等が異なる橋梁についても体験してみたい

## 実施状況写真



点検・診断のポイントについて学ぶ参加者



診断実習での班別討論



参加者によるVR体験

